第 9 期 (第4四半期)

計 算 書 類

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

福岡県 糟屋郡 粕屋町 大字仲原 1775番地5-2F

株式会社 粕屋町学校給食サービス

貸借対照表

(2023年 3月31日現在)

株式会社 粕屋	室町字校給食サー	-ビス			(<u>、単位:円)</u>
科	目	金 額	科	目	金	額

科目	金 額	科 目		金 額
資産の部		負債の部		
流動資産	(1, 506, 026, 910)	流動負債	(210, 677, 855)
現金及び預金	93, 190, 427	1年内返済予定の長期借入金	,	139, 289, 636
売掛金	68, 881, 303	未払費用		66, 213, 319
割賦売掛金	1, 343, 197, 930	未払法人税等		1, 873, 700
前払費用	757, 250	未払消費税等		3, 301, 200
		固定負債	(1, 221, 109, 330)
		長期借入金		1, 119, 024, 876
		長期未払消費税		96, 753, 714
		繰延税金負債		5, 330, 740
		負債の部合計		1, 431, 787, 185
		純資産の部		
		株主資本	(74, 239, 725)
		資本金		30, 000, 000
		利益剰余金	(44, 239, 725)
		その他利益剰余金	(44, 239, 725)
		繰越利益剰余金		44, 239, 725
		純資産の部合計		74, 239, 725
資産の部合計	1, 506, 026, 910	負債及び純資産の部合計		1, 506, 026, 910

<u>損益計算書</u> (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(/
株式会社 粕屋町学校給食サービス		(単位:円)
科目	金	額
I 売上高		254, 679, 592
Ⅱ売上原価		225, 063, 959
売上総利益(△損失)		29, 615, 633
Ⅲ販売費及び一般管理費		7, 611, 481
営業利益(△損失)		22, 004, 152
Ⅳ営業外収益		
受取利息	1,343	1, 343
V営業外費用		
支払利息	11, 075, 059	11, 075, 059
経常利益(△損失)		10, 930, 436
税引前当期純利益(△損失)		10, 930, 436
法人税、住民税及び事業税		3, 763, 903
法人税調整額		△ 484, 261
当期純利益(△損失)		7, 650, 794

<u>販売費及び一般管理費</u> 自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

株式会社 粕屋町学校給食サービス

(単位:円)

科目	金	金額		
通信交通費 保険料	1, 819 763, 430			
租税公課 業務委託費 雑費	10, 542 6, 834, 290 1, 400			
販売費及び一般管理費	,	7, 611, 481		

株主資本等変動計算書

(自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日)

株式会社 粕屋町学校給食サービス (単位:円) 株 主 資 本 利益剰余金 その他 純資産合計 資本金 利益剰余金 株主資本合計 利益剰余金 合計 繰越 利益剰余金 当期首残高 30,000,000 36, 588, 931 36, 588, 931 66, 588, 931 66, 588, 931 当期変動額 当期純利益(△損失) 7, 650, 794 7,650,794 7, 650, 794 7,650,794 当期変動額合計 7, 650, 794 7, 650, 794 7, 650, 794 7,650,794 当期末残高 30,000,000 44, 239, 725 44, 239, 725 74, 239, 725 74, 239, 725

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産 個別法による原価法

2. 収益及び費用の計上基準

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識している。

また、施設の維持管理及び運営に係る収益は、主に施設の保守及び運営であり、顧客との保守及び運営契約に基づいて保守及び運営サービスを提供する履行義務を負っている。当該保守及び運営契約は一定の期間にわたり履行義務を充足する取引であり、履行義務の充足の進捗度に応じて収益を認識している。

(貸借対照表に関する注記)

関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債務 59,341,983 円 長期金銭債務 17,992,418 円

(損益計算書に関する注記)

関係会社との取引高 営業取引による取引高

維持運営費 203,696,315 円 業務委託費 4,460,460 円

営業外取引による取引高

支払利息 645,705 円

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当期末日における発行済株式の数 普通株式 600 株

(金融商品に関する注記)

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、銀行等金融機関及び主要株主からの借入により資金を調達している。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2022年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりである。

(単位:円)

			(+ \(\pi\)\)
区分	貸借対照表計上額 (*)	時価	差額
(1) 現金及び預金	93, 190, 427	93, 190, 427	-
(2) 売掛金	68, 881, 303	68, 881, 303	_
(3) 割賦売掛金	1, 343, 197, 930	1, 347, 189, 245	3, 991, 315
(4) 未払費用	(139, 289, 636)	(139, 289, 636)	-
(5) 長期借入金	(1, 258, 314, 512)	(1, 268, 009, 144)	(9, 694, 632)

*負債に計上されているものについては()で示している。

- 注. 金融商品の時価の算定方式に関する事項
 - (1) 現金及び預金

預金はすべて短期であり、時価は帳簿価格にほぼ等しいことから、当該帳簿価格 によっている。

(2) 売掛金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額 によっている。

(3)割賦売掛金

期末日現在の残高について、回収可能性を加味した元利金の見積将来キャッシュ・フローを市場金利で割り引いた現在価値を時価としている。

(4) 未払費用

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額 によっている。

(5) 長期借入金

長期借入金の時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に 想定される利率で割り引いて算定する方法によっている。

(関連当事者との取引に関する注記)

(1) 親会社及び法人主要株主等

(単位:円)

(1) 1067	1) 机云江及豆伍八工安休工寸 (丰臣:1,						
種類	会社等の 名称	議決権等の 所有(被所 有)割合	関連当事者と の関係	取引の内容	取引金額 (注1)	科目	期末残高 (注1)
その他の関係	株式会社東洋食品	被所有直接40%	被所有 直接40% 業務委託	維持運営業務の委 託 (注2)	203, 696, 315	未払費用	56, 082, 551
会社	ZIII ZIII	直接10/0		SPC管理の委託 (注2)	1, 040, 460	未払費用	286, 126
		タルソ 被所有 ューショ 直接10%		SPC管理の委託 (注2)	3, 420, 000	未払費用	940, 500
主要株主	NECキャピ タルソ リューショ ン株式会社			資金の借入に伴う 支払利息 (注2)	645, 705	未払費用	1,666
						長期借入金	20, 023, 558

- (注1) 取引金額には消費税等を含めず、期末残高には消費税等を含んでいる。
- (注2)業務の委託については、一般取引先と同様の条件をベースに交渉の上決定している。取引条件及び取引条件の決定の方針等については市場金利を勘案して決定している。

(1株当たり情報に関する注記)

1.1株当たり純資産額 123,732 円 88 銭

2.1株当たり当期純利益 12,751 円 32 銭

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項なし